

台風18号に伴う飯田線被災状況について

台風18号の上陸に伴う当社飯田線 水窪駅^{みさくぼ}～飯田駅間の被災状況については、以下のとおりです。

現在、順次復旧作業を進めていますが、特に門島駅^{かどしま}～唐笠駅^{からかさ}間における線路内への土砂の流入は長さ約40m、流入量約160m³の大規模なものであり、また土砂に埋もれている構造物が損傷している可能性もあるため、この区間の運転再開には相当の日数がかかる見込みです。

1. 被災概要

(1) 被災区間：飯田線 水窪駅～飯田駅間

(2) 主な被災箇所 … 別紙参照

- ① 門島駅^{かどしま}～唐笠駅^{からかさ}間 土砂流入
- ② 為栗駅^{してぐり}～温田駅^{ぬくた}間 土砂流入
- ③ 時又駅^{ときまた}～駄科駅^{だしな}間 路盤流出

2. 本日の運転計画

- ・ 豊橋駅～水窪駅、飯田駅～辰野駅間：折り返し運転
- ・ 水窪駅～飯田駅間：運転見合わせ

3. 明日以降の運転計画

- ・ 上記のうち②③については本日中に復旧作業を完了し、明日の初列車からは、運転区間を「豊橋駅～平岡駅間」および「天竜峡駅～辰野駅間」に拡大する予定です。
- ・ 特急「ワイドビュー伊那路」は、1号～4号まで全て運休します。
- ・ 平岡駅～天竜峡駅間においてバス代行輸送を計画しています。

※明日のバス代行輸送計画、および今後の復旧作業の進捗に伴う運転計画は変更の都度、別途お知らせします。

①土砂流入 門島～唐笠間



③路盤流出 時又～駄科間



②土砂流入 為栗～温田間

